

倫理審査委員会議事録

日 時 平成28年1月19日 火曜日 13時30分～14時20分
場 所 三重病院外来管理治療棟会議室
出 席 者 別紙のとおり
議 事 内 容 下記のとおり

(27-50) パーキンソン症候群 (PS) の生体試料収集とその収集・保存体制整備に関する研究

申請者 (佐々木 良元)

概要 パーキンソン症候群患者の生体試料(血液・髄液)を経年的に集め、今後の研究のための生体バンクを構築する。他施設共同研究で鳥取大学が主任研究施設、三重県は三重大学が分担研究施設、そこに当院も参加する。保存は血漿のみで遺伝子・リンパ球は含まれていない。鳥取大学、三重大学とも倫理審査の承認を受けている。

判定 承認

(27-51) スギ花粉症における上下気道症状と一酸化窒素の関連

申請者 (臼井 智子)

概要 喘息のバイオマーカーとして用いられている一酸化窒素がアレルギー性鼻炎のバイオマーカーとして有用であるとの報告もあり、今回、5歳以上のスギ花粉症患者のスギ花粉シーズンにおける一酸化窒素測定を行う。測定は飛散前、飛散中、飛散後の3～4回程度測定。30～40症例を予定。侵襲は伴わない。健常者とのコントロールは行わない。

判定 承認

(27-52) ワクチン接種後アナフィラキシーの治療に関する研究

申請者 (長尾 みづほ)

概要 乳幼児で複数のワクチンの同時接種を行い、アナフィラキシーを起こした患者に対し、リスクが高いと考えられるワクチンについて、少ない量を複数回、1日で規定量を接種し、症状を起こさないようにできないか検討を行う。アナフィラキシーを起こした場合、全てのワクチンが禁忌となり、今後のワクチン接種ができないデメリットが回避でき、患者にメリットがある。

管委員長 リスクを伴うこともあるため、十分なインフォームドコンセントを行い、同意を得て実施して下さい。

判定 承認